

福島消費者相を罷免



発行所 秋田魁新報社
秋田市山王臨海町1番1号
〒010-8601
©秋田魁新報社 2010年

号外

購読申し込み

0120-13-1231

ホームページ

www.sakigake.jp

携帯サイト

mobile.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報」本紙、当社ホームページをご覧ください。

政府方針に署名を拒否

鳩山由紀夫首相は28日夜、米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）移設問題をめぐり民主党党首の福島瑞穂消費者行政担

当相を罷免した。官邸で開いた臨時閣議で決定した。名護市辺野古に移設するとした日米共同声明を受け、首相は基本政

策閣僚委員会で政府方針の閣議決定案への署名を求めたが、福島氏が拒否した。民主党は連立政権離脱の方向で検討に入った。

首相としては、政府方針に反対する福島氏を閣内に抱えていては今後の対米交渉や地元との協議に支障をきたし、閣内不一致の批判は免れないと判断した。だが「県外移設」を公言しながら実現できなかった上、閣

僚を罷免する事態となり、首相の責任が問われるのは必至。民主党との連立が解消されれば、夏の参院選への影響は大きく、進退問題に発展する可能性もある。

鳩山内閣での閣僚辞任は今年1月の藤井裕久財務相(当時)に続き2人目。罷免は2005年8月、小泉内閣で郵政解散・総選挙に反対した島村宜伸農相(同)以来。



福島瑞穂消費者相